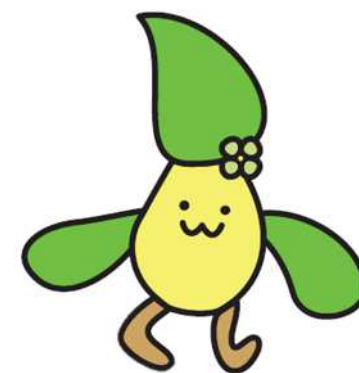
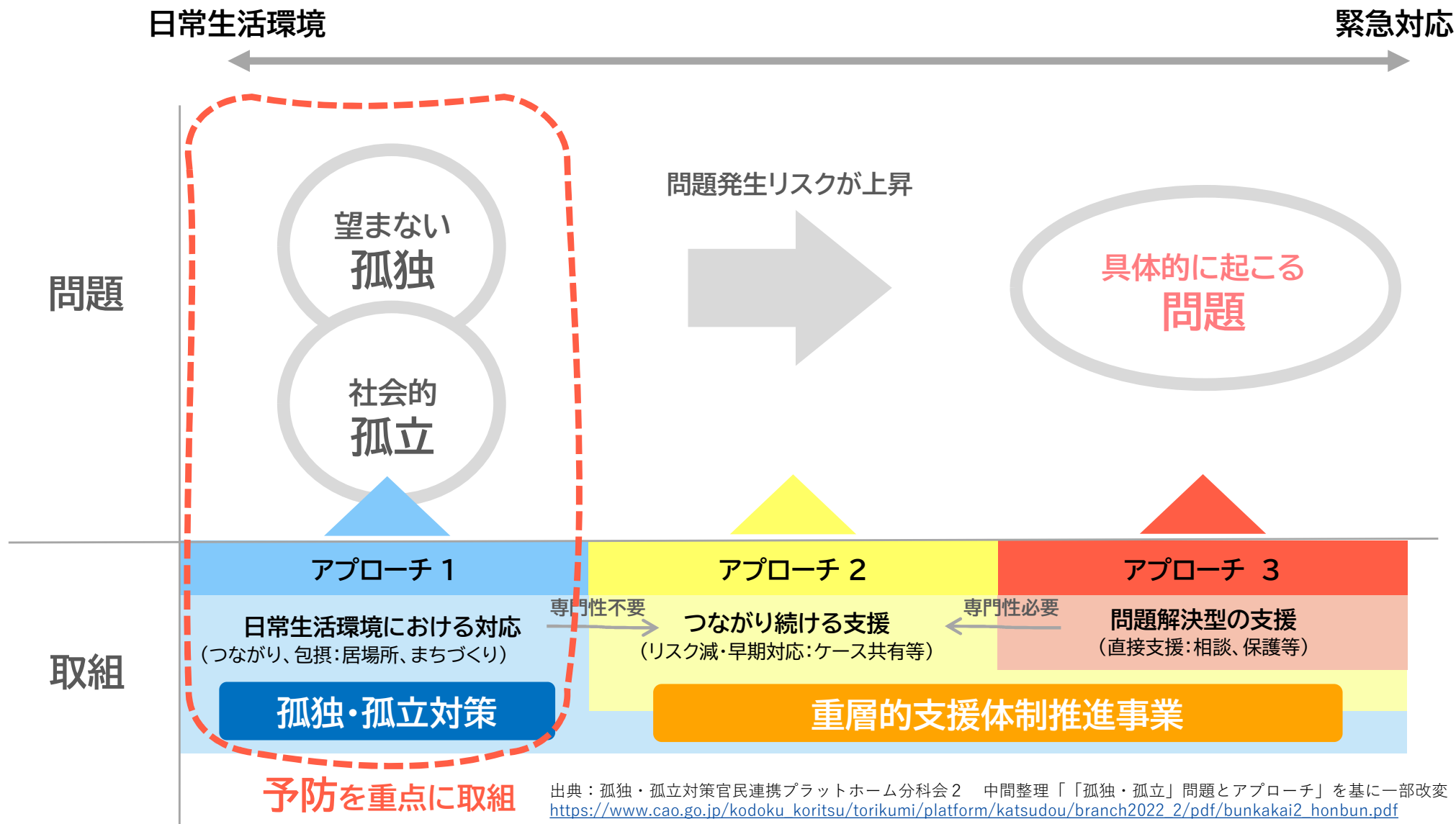


豊田市の孤独・孤立対策について

豊田市 福祉部 よりそい支援課

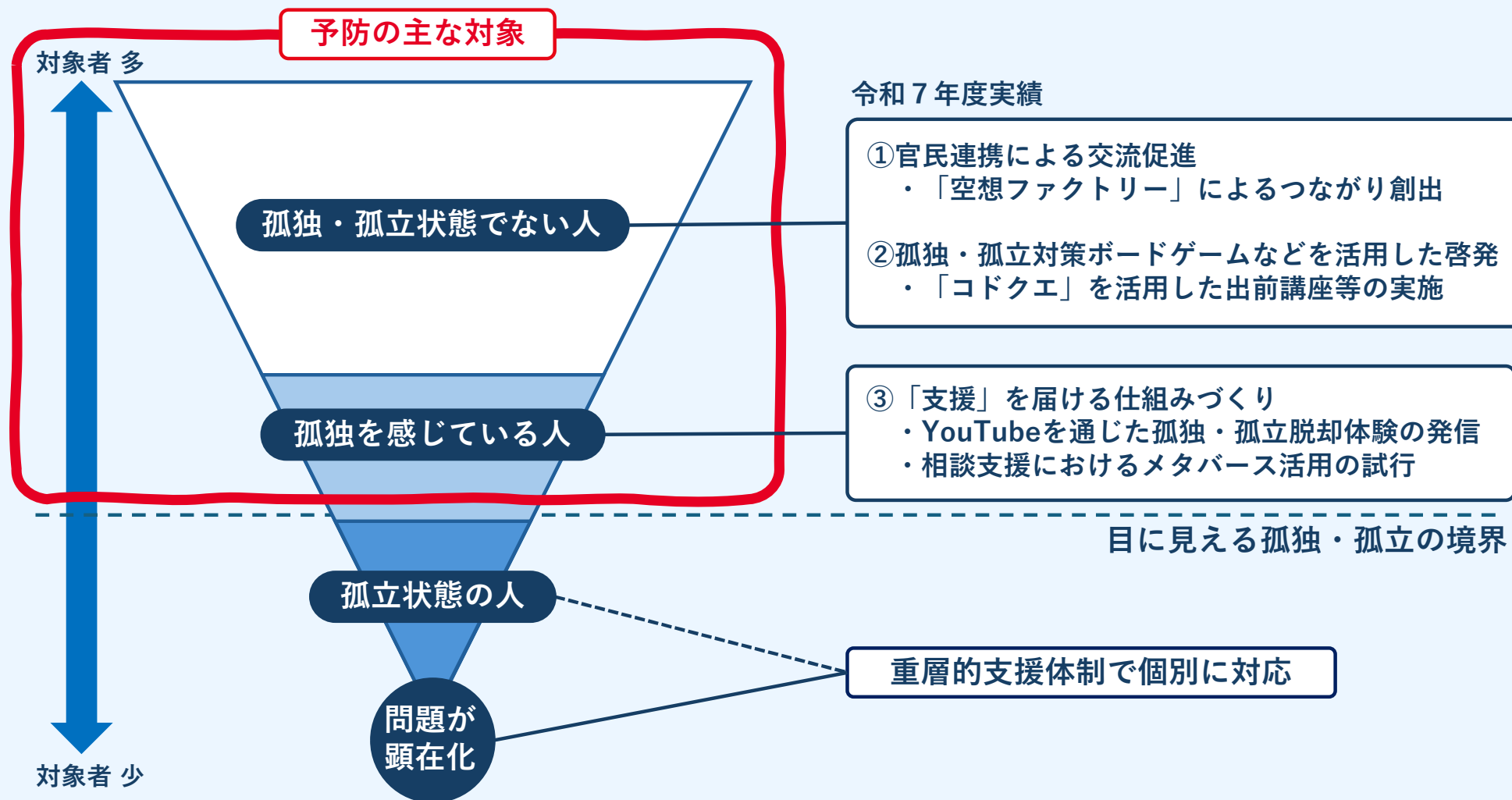


- 孤独・孤立対策推進法や国の重点計画を踏まえ、豊田市の孤独・孤立対策の考え方を整理。
- 具体的に起こる個別の問題や緊急性に合わせて、複雑化したニーズに対応する重層的支援体制の事業で対応。
- 孤独・孤立は誰にでも起こる可能性があり、深刻化する前に対応が重要なため、豊田市は【予防】に重点を置いた取組を実施。



出典：孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム分科会2 中間整理「「孤独・孤立」問題とアプローチ」を基に一部改変
https://www.cao.go.jp/kodoku_koritsu/torikumi/platform/katsudou/branch2022_2/pdf/bunkakai2_honbun.pdf

- 「予防」の主な対象を「孤独・孤立状態でない人」、「孤独を感じている人」に設定して、広報・啓発活動や交流促進事業を展開
- 「孤独を感じている」向けに「支援」を届ける仕組みとして、「孤独・孤立体験談のYouTube番組」や「メタバースによる相談支援」を試行

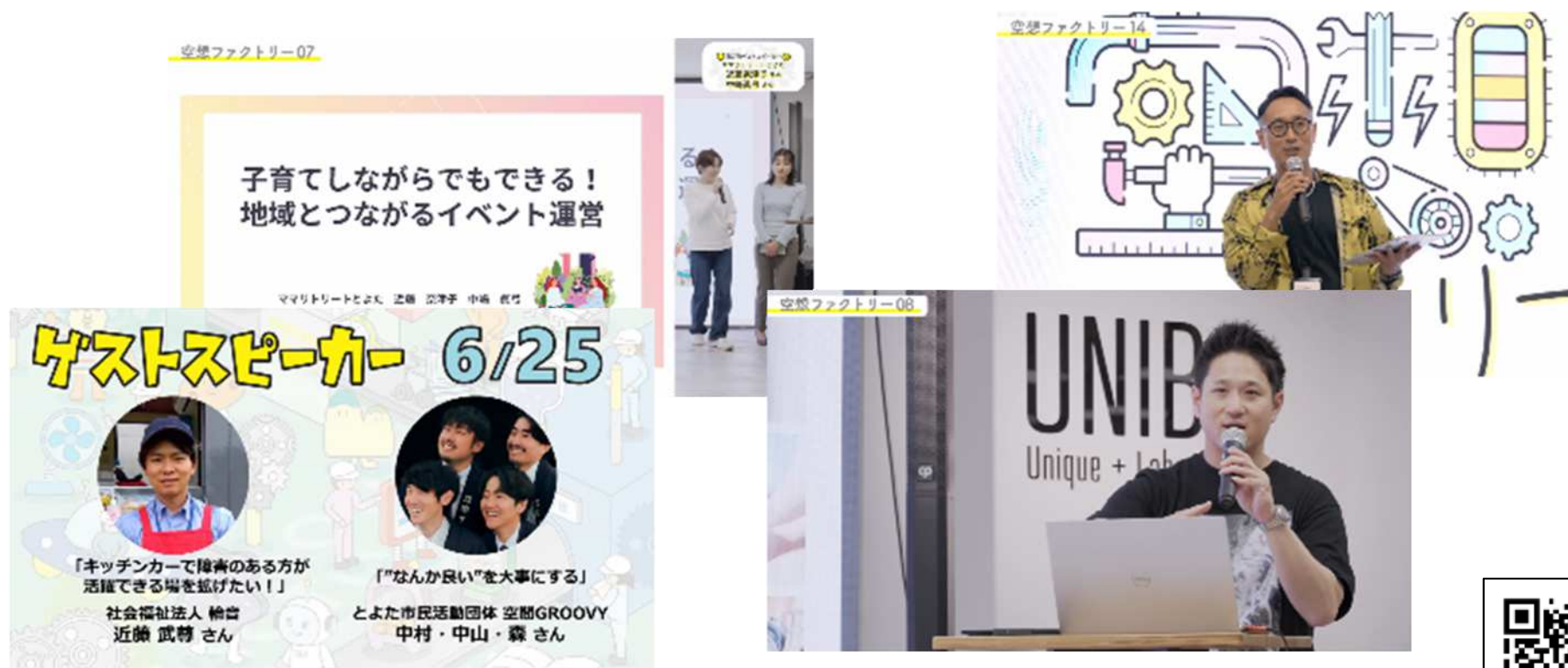


①官民連携による交流促進：「空想ファクトリー」によるつながり創出



つながり事例集として、毎月行う「空想ファクトリー」の内容をYouTube動画化

- ・とよた市民活動センターの受託者でもある合同会社なんつなが、市民活動団体や事業者などから新たな登壇者を調整(令和7年度:24組31人登壇、延べ参加者数438人)
- ・空想ファクトリーの動画視聴を契機に、協力者を得て活動が大きくなる事例も生まれた
- ・豊田市版孤独・孤立対策推進プラットフォームの拡大、活動者の育成や情報発信に効果



空想ファクトリー（豊田市公式YouTubeチャンネルにて公開）

https://www.youtube.com/playlist?list=PLt7pKhSxNI_JpnUA0M4ubsctGw1vr6Ofm



「空想ファクトリー(孤独・孤立対策PF)」の活動を分析

「2025年度の空想ファクトリー(孤独・孤立対策PF)参加者アンケート」の合計184件の回答に基づき、参加者の属性、満足度、および今後の展望について、以下の通り整理・分析した。

1. 参加者の属性とリピート状況

参加者の層は幅広く、特に30代から40代が中心

- 年代構成: 40～44歳(42名)が最も多く、次いで45～49歳(32名)、35～39歳(28名)
- 男女比: 男性4:女性6で、女性の方が多い傾向
- 参加回数: 初参加者が77名(約42%)と新しい層を取り込みつつ、4回以上のリピーターも64名(約35%)存在しており、新規獲得とファン化の両立ができている

2. 満足度と評価ポイント

全体として満足度が非常に高く、特にコンテンツ内容(ゲストトークセッション)が評価されている

- ゲストトークセッション: 184名中181名が「満足」と回答しており、極めて高い評価を得ています
- ワークショップ: 「ガチャガチャトーク(参加者同士のアイデア出し)」についても173名が満足しており、交流の場としての質を担保
- 改善の余地: 「時間帯」に関する満足回答は148名と他の項目に比べるとやや低く、一部の参加者にとっては調整が必要な要素

3. 参加のきっかけと今後の行動

「つながり」を求めて参加し、実際にアクションを起こしたいと考えている参加者が多い

- きっかけ: 「とよた多世代参加支援プロジェクトメンバー」経由が94名と圧倒的に多く、次いで「知人友人(SNS含む)」が36名
- 今後の行動: 「ゲストとつながって活動に参加したい(83名)」「参加者とつながって自身の活動と連携したい(82名)」など、単なる聴講にとどまらず、具体的な連携や活動開始に意欲的な回答が多数寄せられている

これらの分析結果から、

「空想ファクトリー」が地域における新たな活動の起点や、多世代・多職種が交わるプラットフォームとして強固な役割を果たしていると考察できる

制作背景

市民に向けて「孤独・孤立は誰にでも起こり得る」という意識を醸成し、つながりづくりの大切さを伝えることを目的としている

若い世代を中心に人気が高まっているアナログゲームを活用して、子どもから大人まで、友人や家族同士など誰でも楽しみながら、孤独やつながりについて考えるきっかけとなるよう、『予防』の一環として制作した

ゲーム概要

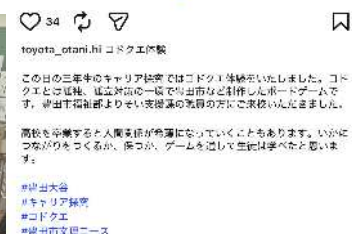
孤独・孤立の当事者体験ができるボードゲーム

豊田市を模した異世界の街「トヨターシ」を舞台に、プレイヤーが孤独な勇者となり、コミュニティへの参加などの行動を通じて仲間を集め、魔王を倒して世界を救うRPGボードゲーム



② 孤独・孤立対策ボードゲームなどを活用した啓発 ：「コドクエ」を活用した出前講座等の実施

- R7年度は、出前講座(孤独・孤立に関する講座とカードゲームの体験会をセットで)展開し、延べ468人にカードゲーム体験を実施
- 総じて、満足度は高い(10段階評価で平均8.2、NPSスコア25)ものの、(特に高齢者や子供は)ルールの理解が難しく、ハードルが高さが課題
- また、職員だけで行う体制(マンパワー不足)に限界があり、出前講座やイベント対応ができずお断りしたケースも



№	依頼企業・団体名	日にち	場所	人数
1	強化月間イベント	令和7年5月11日	豊田中央図書館	51
2	社協小原支所	令和7年5月22日	小原社協	12
3	青少年センター	令和7年6月3日	青少年センター	5
4	益富地域会議	令和7年6月18日	高橋支所	17
5	カジューバーガー	令和7年6月28日	カジューバーガー	12
6	社協共生推進課	令和7年7月11日	社協推進課	15
7	交通安全防犯課推進委員	令和7年7月18日	市役所南 3 1 会議室	28
8	SDGs未来大学	令和7年8月2日	市民活動センター	20
9	(小学校教諭) 女性役職者の会	令和7年8月26日	小清水小学校図書室	14
10	青少年センター	令和7年9月21日	青少年センター	6
11	豊田大谷高等学校	令和7年11月13日	豊田大谷高等学校	198
12	トヨタ生協	令和7年11月25日	トヨタ生協 生協会館	15
13	名古屋市	令和7年11月27日	よりそい支援室	4
14	青少年センター	令和7年11月30日	青少年センター	9
15	南山大学	令和7年12月9日	南山大学ライオネル図書館	26
16	豊田加茂ウェルビーイングネット ワーク	令和8年2月8日	名鉄トヨタホテル	21
17	東山ひまわり会	令和8年3月17日	寿楽荘	15
計				468

- お笑い芸人のキンタロー。をゲストに招き、孤独・孤立に関する講演(モノマネトークショー)と「コドクエ」体験会を同時実施、延べ380人が参加
- 庁内連携した訪問事業等を通じた「悩みごと別の相談先」チラシの配布
- 市役所東庁舎にて孤独・孤立対策に関する(コドクエ)の展示で啓発を実施

孤独孤立対策ボードゲーム『コドクエ』

完成記念 W イベント

参加 無料

キンタロー。モノマネトークショー

日時 5/11(日) 10:00~11:00 (開場 9:30~)

内容 豊田市長 太田雅彦 あいさつ 教えて! 豊田市の孤独・孤立対策

場所 豊田市能楽堂 (豊田参合館 8F)

定員 400名【事前申込制】

※席は全席自由席となります。

モノマネトークショー

『コドクエ』プレイ会

ボードゲーム初心者でも安心! 丁寧にルールを説明します!

グループでも1人でも参加OK! みんなで協力して盛り上がる!

日時 5/11(日)

第1部 11:15~12:00 (受付 11:00~)

第2部 13:15~14:00 (受付 13:00~)

場所 アトリウム (豊田参合館 1F)

定員 各回限定40名【事前申込制】

参加特典 キンタロー。さんサイン入り『コドクエ』

参加者の中から抽選で4名様にプレゼント!

無料でゲームが遊べる!?

学生も社会人も、親子での参加も歓迎!

人数限定で申込受付中!!

4/29(水)申込が切れますが、定員に余裕がある場合は以降も先着順にて受付いたします。

※応募者多数の場合は抽選。定員の都合上、トークショーとプレイ会(両方に申込みの者)も抽選となります。

公式 X (@kodoku_e_bodogo) で最新情報発信中! プレゼントキャンペーンも

主催: 豊田市 後援: 豊田市議会 豊田市福祉委員会 豊田市観光協会 TEL: 0565-244781 FAX: 0565-222941 E-mail: yoriko-city@toyota.aichi.jp



ひきこもり

お金・経済

子育て

人間関係

身近にこんな悩みを抱えています。

病氣・障がい

生きがい、居場所

孤独・孤立は誰にためらわずに相談

相談先一覧 (多くの相談機関があるため、ここには一部を掲載しています。)

区分	機関名	相談先	住所	電話番号
総合	豊田市民生活相談所	豊田市民生活相談所	豊田市 8-30-1(1F)	34-6791
生活	生活福祉課	生活福祉課	豊田市 1-1-1(1F)	34-6635
福祉	福祉課	福祉課	豊田市 1-1-1(1F)	33-9680
健康	健康課	健康課	豊田市 1-1-1(1F)	37-0034
教育	教育課	教育課	豊田市 1-1-1(1F)	34-6665
労働	労働課	労働課	豊田市 1-1-1(1F)	33-1533
環境	環境課	環境課	豊田市 1-1-1(1F)	33-9955
文化	文化課	文化課	豊田市 1-1-1(1F)	34-6885
観光	観光課	観光課	豊田市 1-1-1(1F)	34-6751
消防	消防課	消防課	豊田市 1-1-1(1F)	34-5132
警察	警察	警察	豊田市 1-1-1(1F)	31-1330
医療	医療	医療	豊田市 1-1-1(1F)	34-6984
福祉	福祉	福祉	豊田市 1-1-1(1F)	31-1294



③「支援」を届ける仕組みづくり: YouTubeを通じた孤独・孤立脱却体験の発信

- 孤独・孤立状態にある人やその支援者が、一歩踏み出すきっかけとなるような動画を配信
- 今までの人生で苦しかった時期を、どう過ごしたか、当時の気持ちや行動などをゆるくひも解いていく対談番組
- 本人だけでなく、周囲で支えたご家族や関係者の方々にもそれぞれ一人ずつ話を伺う形式
- 令和7年8月から13本の動画を公開し、総再生回数は1,900回、平均150回程度。万人向けの番組でないものの、今後、再生回数の拡大を図っていく



今のままの自分でいいのかな? と思っているあなたへ

 豊田市公式Youtubeチャンネル

魔王コドークの休憩室

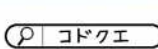
チャンネルはこちら



▶ 見る
後で見る

配信日 毎月25日
(初回 8/25)

「魔王コドークの休憩室」は、豊田市と合同会社なんつなが運営する対談番組です。親子や夫婦など、さまざまな関係性で経験した「苦しかった瞬間」をそれぞれの立場から振り返り、当時の思いや行動(したこと・しなかったこと)、相手へのモヤモヤや感謝などをゆるく紐解いていきます。

運営  豊田市 Toyota City   問合せ 豊田市 福祉部よりそい支援課
TEL 0565-34-6791 Eメール yoriso@city.toyota.aichi.jp

実施日：令和7年8月31日（日） 15：00～17：00

参加者：延べ15名

開催場所：メタバースとよた andカフェ内

イベントチラシ

10代・20代のからだところの無料相談
～自分を大切にする～

ゆるっぴ ほけんしつ 夢カフェ

どこにいても
参加可能

産婦人科医師・助産師
看護師・管理栄養士
公認心理師など
専門職が
ご相談に寄り添います

アバターを選んで
参加してね

～話すって ちょっと軽くなる～
8月31日（日）15-17時頃
メタバースとよた andカフェ

予約なしでOK！
無料です

共催：豊田市役所よりそい支援課

個別相談も
できます

ご相談がある方は16:30までに
お越しください

安心したい
ひと休みたい
ちょっと話したい

なんかしんどい
イライラ・モヤモヤ
憂鬱だ～

元気がない
行き場がない
学校やだ～

出かけるの面倒
お布団から出たくない
朝起きれない

生来の悩み・便秘・貧血
肌荒れ・ダイエット

パートナーの悩み
友人の悩み
バイト・進路の悩み

ゆるっぴのほけんしつ 夢カフェ 代番:今西モト子
連絡先: yuruttohokenshitsu.yurecafe@gmail.com

いつでも相談がとくちございます。
あなたがお困りなさいた方は
上記連絡先または下記QRコード
のメッセージボックスからご連絡ください。

QRコード

当日の様子

①ゆるっぴほけんしつ（市民活動団体）のスタッフ紹介の様子

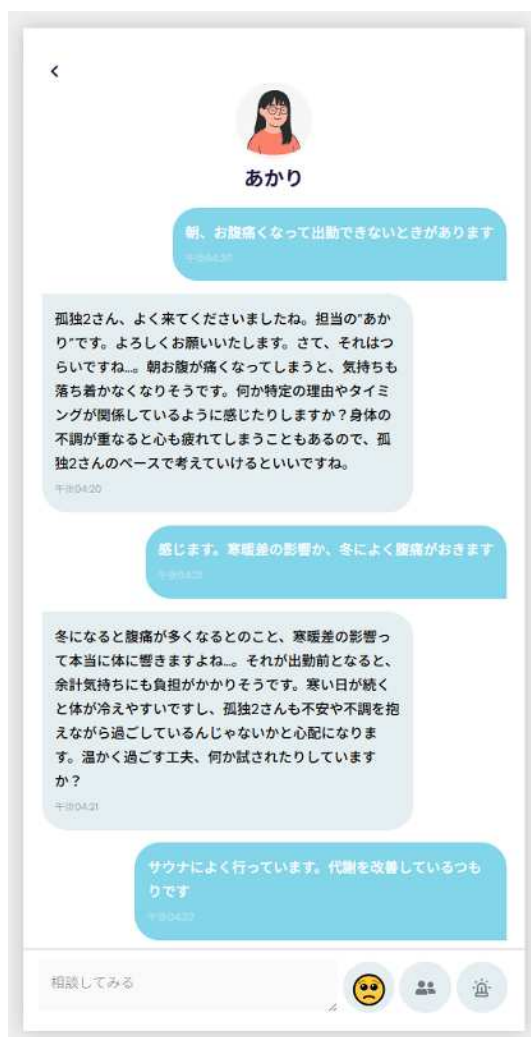


②中央の参加者をスタッフが囲んで雑談している様子



【孤独・孤立対策として傾聴AIチャット相談の実証実験】

- (株)ZIAIと共働で、潜在的な孤独や不安を抱える市民に、24時間利用可能な傾聴AIチャット相談を3か月間(5/1～7/31)提供
- 対話による心理的負担の軽減効果と、適切な公的相談窓口への橋渡しが有効に機能するかを検証し、次年度以降の導入を検討



🎯目標

- ・市内の孤独・孤立を抱える人の属性・傾向・相談分類の統計的な把握
 - ・アプローチが弱い若年層や、課題が深刻化する前の住民へのリーチ
 - ・実証3か月間での延べ利用者数 3,000人、支援機関等への紹介数300件
- 参考:よりそい支援課窓口対応件数(110件/月)

ZIAI

【会社概要】

企業名 株式会社ZIAI
本社所在地 東京都渋谷区神宮前6丁目23番4号桑野ビル2階
代表者 櫻井 昌佳
設立日 2023年4月18日
ホームページ <https://ziai.io/>

自治体導入実績No.1 傾聴AI×悩み相談システム

声なき声をほりおこす、自治体の相談業務を支える生成AIチャットシステム

デモを申し込む

資料を請求する



【孤独・孤立に関する展示】(5/1～5/30)

- 中央図書館との連携により孤独・孤立関連書籍紹介及びコドクエに関する展示(4階エスカレーター前に展示予定)
- きらちゃんコーナー(東庁舎1階)展示

【孤独・孤立に関する(職員向け)Eラーニング】

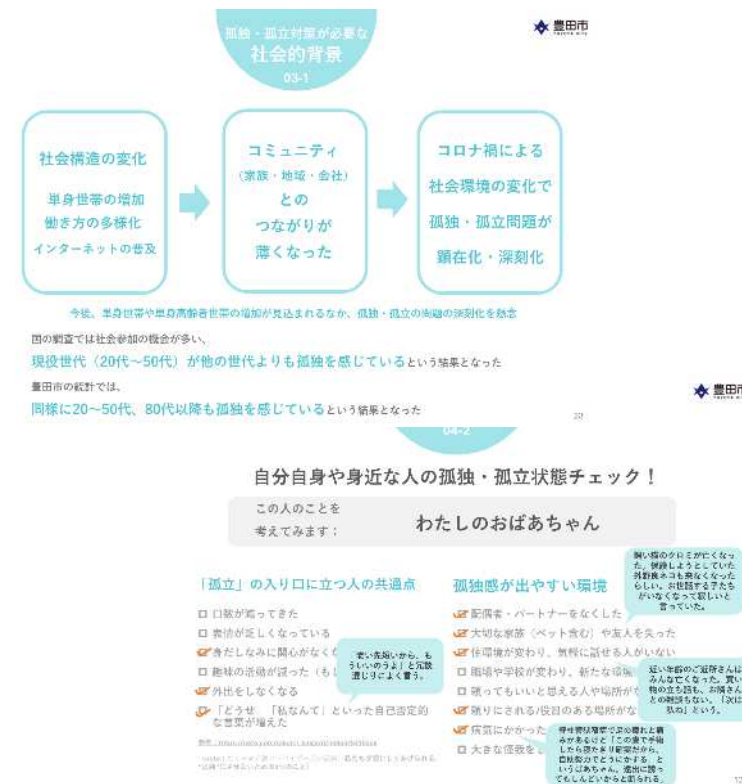
- 強化月間に際して、職員向けに孤独・孤立問題及び対策について知識を深めてもらうため、職員向けEラーニングを実施
- 副業人材専門フェローの阿部氏協力の下、Eラーニング資料を作成

【中央図書館展示イメージ】



【きらちゃんコーナー展示イメージ】

【Eラーニング資料のスライド例】



【出前講座の教材整備と「コドクエ」ファシリテーターの養成】(11月以降～実施予定)

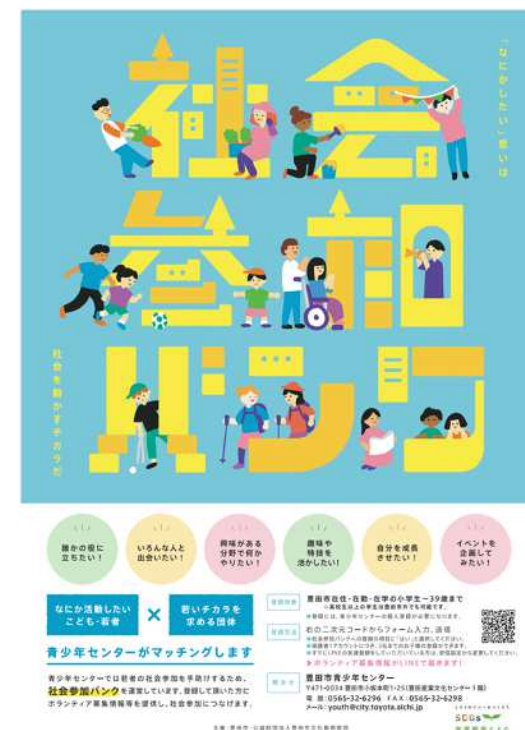
- 主に小中高生を中心とした若年層への展開を見据え、「コドクエ」を活用した出前講座のパッケージ化(企画から設計、台本・ワークシート・アンケート等運営ツールの制作)及び教材整備を行うとともに、「コドクエ」のファシリテーターを養成する。

「コドクエ」マスターとは

「コドクエ」マスターとは、豊田市の出前講座や出展依頼のあるイベント等において、孤独・孤立対策の説明及びボードゲーム「コドクエ」のルール説明ができるファシリテーターのこと

募集概要(案)

- ・ 豊田市の[社会参加バンク](#)を通じて、「コドクエ」マスターを募集。養成講座を修了した人を認定
- ・ 出前講座の際に有償ボランティアとして活動
- ・ 一回の活動時間は概ね2時間ほど



【つながりづくり促進イベントの開催】

- 新しい市民(法人を含む)活動を創出することで、つながり合いを促進するイベントを実施(令和8年6月～)

参考イメージ

豊田市孤独・孤立対策つながり創出事業

やってみたいを形に! やりたいこと 発表会 第1期

市民一人ひとりが持つ「やってみたい」という思いを発表により可視化し、
共感や応援を通して行動への一歩を後押しするとともに、
地域における新たなつながりの創出を図ることを目的とした事業です。

主な流れ

- 6月 やりたいこと発表会 (まずは発表)
- 7月 やりたいこと応援会 (みんなでサポート)
- 8月 やりたいこと応援会 (進捗を報告)
- 9月 やりたいこと発表会 (発表内容はクワレコとして掲載)

開催日時	タイトル	開催場所
6月21日(日)9:30～11:30	#1 やりたいこと発表会	kabo.(豊田市竹生町2丁目4-22)
7月26日(日)9:30～11:30	#2 やりたいこと応援会	なんつな桜町コラボ(豊田市桜町2-49-3)
8月23日(日)9:30～11:30	#3 やりたいこと応援会	なんつな桜町コラボ(豊田市桜町2-49-3)
9月27日(日)9:30～11:30	#4 やりたいこと発表会	kabo.(豊田市竹生町2丁目4-22)

参加方法

発表者 要予約(定員10名) 申し込み締め切り6/14
応募フォームからお申し込みください
※定員を超えた場合は抽選となります

見学者 予約不要
当日参加OK!

応募フォームはこちら

主催 豊田市 事務局 合同会社なんつな 問合せ toiawase-27@nantsuna.com(担当:仲野)

